

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	1204.50	2021/4/12
High	1211.98	2021/4/15
Low	1156.63	2021/4/14
Close	1205.50	2021/4/15

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	4246.00	2021/4/12
High	4253.00	2021/4/12
Low	4056.00	2021/4/14
Close	4215.00	2021/4/15

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	2638.00	2021/4/12
High	2788.00	2021/4/15
Low	2619.00	2021/4/12
Close	2780.00	2021/4/15

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	9305.00	2021/4/12
High	9755.00	2021/4/15
Low	9209.00	2021/4/12
Close	9721.00	2021/4/15



ニュースエクスプレス

日本とアラブ首長連邦、水素製造コストの低減を目指して協力

日本とアラブ首長国連邦は、水素燃料における様々な新しい開発分野を開拓し、水素の製造コストの低減を目的とした協力体制を進める覚書に署名した。

「クリーンエネルギーを中心にエネルギー資源の分散を進めるにあたって、二カ国間の協力体制をより堅固なものとし、様々な分野の成長と開発で連携していくための覚書だ。」とアラブ首長国連邦のエネルギー・インフラ大臣のSuhail Al Mazoureiが語る。

自国の石油経済に限界が見えて始めているアラブ首長国連邦をはじめとする中東諸国は、石油の代わりに再生可能燃料によってエネルギー分野の主要国としての地位を維持すべく新たな方向性を探っている一方、日本はすでに水素を輸入し水素経済を着々と進めている。

<https://www.hydrogenfuelnews.com/hydrogen-production/8544176/>

PGMの好調で南アフリカ経済の経済収支大幅な黒字に

南アフリカ準備銀行の金融政策半期レビューのデータによると、南アフリカは世界最大のPGM生産国だけでなくPGM埋蔵国であることで多大な恩恵を受けていることがわかる。

同レビューによると、「2020年の南アフリカの経常収支は過去最大の黒字となり、2020年の第2四半期は対GDP比 2.9%のマイナスだったが、第3四半期には5.9%のプラスとなり、32年来の最大の成長率となった。」「貿易収支は2018年から5倍となったPGM価格に大きく影響を受けており、PGMを除く南アフリカのコモディティバスケット価格は8%の増加に止まっている。」

価格上昇のほとんどはガソリンエンジンの浄化触媒装置に使われるパラジウムとロジウムの上昇で、どちらの金属も希少性が高く需要も非常に多い。

上昇を続けるPGM 価格は南ア経済の他の分野にも好影響を及ぼすとともに、PGM 生産者には大きな利益と配当をもたらし、輸出で経済を牽引させたい政策を掲げている政府にとってはありがたい状況となっている。

<https://www.tralac.org/news/article/15177-tralac-daily-news-15-april-2021.html>

風雨に耐え 燃やし続ける 聖火トーチ燃焼部製作 愛知・豊川の企業

オリンピック聖火を運ぶトーチの燃焼部を製作した愛知県豊川市の燃焼機器メーカー「新富士バーナー」は、トーチ製作に二つの技術を組み合わせさせた。トーチ中心部の白金（プラチナ）表面で安定して燃焼させる技術と、周辺部でガスを燃やして赤い火を出す技術だ。「消えない炎」と「見せる炎」を両立させるため、同社野球部の室内練習場に送風機と降雨機を持ち込み、テストを重ねた。試作品は百を超えた。

風速毎秒一七メートル、時間雨量五〇ミリの過酷な環境でも消えない火が求められた。そうした制限の中で、日中でもよく見える赤色の炎にこだわった。

<https://www.chunichi.co.jp/article/231931>

Translated by Kazuko Osawa, JBMA



WPIC直近の活動

- ゼロエミッションのプラチナベース燃料電池の電気推進、レーシングカーや救急車などの特殊車両にも有益。詳プラチナ豆知識「最高速を目指す」（2021年4月14日）をご覧ください。

<https://platinuminvestment.com/about/60-seconds-in-platinum/2021/04/14>



(@wpicjapan)

免責事項: 本資料は情報提供に過ぎず、WPICの投資提案を意図するものではなく、また、そのように解釈されるべきでもありません。